

〔座談会〕 プラットフォーマーの法律問題

—政府におけるプラットフォーム事業者規制の検討を踏まえて—

1

《出席者》東洋大学准教授 生貝 直人 東京大学教授 穴戸 常寿

名古屋大学教授 林 秀弥 慶應義塾大学教授 山本 龍彦

弁護士 森 亮二 (司会)

〈オブザーバー〉一橋大学教授 井上由里子

九州建設アスベスト訴訟福岡高裁判決（福岡高判令元・11・11）における製造者の責任

／早稲田大学教授 大塚 直 28

発明の技術的範囲と均等侵害の成否

—骨切術用開大器事件を題材として—

／大阪大学特任助教 勝久 晴夫 37

【知財訴訟の論点】

① 閲覧等制限申立事件の実務上の諸問題

—営業秘密が問題となる事案を中心として—

／知的財産高等裁判所判事 熊谷 大輔 49

② 査証手続の概要およびその運用にあたっての課題

／東京地方裁判所判事 佐藤 達文 58

〔特報〕 著作権法上のダウンロード違法化に関する諸問題

趣旨説明

／東京大学教授 佐藤 岩夫 67

ダウンロード違法化拡大になぜ反対しなければならないのか

～インターネット時代の著作権法における慣用的利用の意義～

／東京大学教授 田村 善之 68

刑事法研究者から見た海賊版サイト対策を巡る動き

／慶應義塾大学教授 亀井源太郎 71

海賊版サイト対策に関する実務的な視点

／弁護士 壇 俊光 76

情報法の観点から：検閲の禁止・通信の秘密・利用の公平など

／情報セキュリティ大学院大学名誉教授 林 紘一郎 79

サイトブロッキングとその技術的境界

／国立情報学研究所教授 佐藤 一郎 83

〔特報〕 国際特許審査実務シンポジウム AI 関連発明のグローバルな権利取得に向けて
—開催報告—

／特許庁審査第一部調整課審査基準室 千本 潤介 89

最高裁重要判例解説

★化合物の医薬用途に係る特許発明の進歩性の有無に関し当該特許発明の効果が予測できない顕著なものであることを否定した原審の判断に違法があるとされた事例〔ヒト結膜肥満細胞安定化剤事件〕

(最三小判令元・8・27 (平成30年(行ヒ)第69号))

最高裁判所調査官 大寄 麻代 106

最新知財判例紹介 (令和元年9月～12月)

87号掲載判例索引

115

〈リレー連載コラム〉ある日の知財弁護士 #37

組織内弁護士と知財とデータ

／足立 昌聡 148

〔高裁〕 13件 〔地裁〕 23件

116